

(2)金剛地区再生指針に基づく取組について (令和3年度上半期)

①金剛地区まちづくり会議(各部会・プロジェクト)の取組について

- ・金剛マルシェプロジェクト
- ・拠点づくりプロジェクト(わつくcafé)
- ・総合まちづくり部会

②金剛地区まちづくり会議の運営について

③市が進める取組について

- ・Re:KONGO～まちをデザインするプロジェクト～
- ・∞KON ROOMの運営

①各部会・プロジェクトの取組

・金剛マルシェプロジェクト

金剛マルシェプロジェクト



■金剛マルシェ～地場産やさい市～の開催

金剛地区再生・活性化の取組として、地域交流や居場所・賑わいづくり、商店街の活性化、買い物支援、地元産野菜のPRなどを目的として開催。

【開催日】 平成30年4月～、毎月第四土曜日に、継続して開催。

【場 所】 金剛銀座街商店街 ※UR都市機構から同商店街のスペースを無償で借り受け。

【主 催】 「金剛地区まちづくり会議」マルシェプロジェクト

- 天候に左右される面もあるが、各回50～100人程度の来場者あり、一定数のファンが定着。
⇒新規就農者の野菜販売の場としても活用されている。
- 一部、銀座街や福祉委員会の備品（テーブル・椅子、のぼりポールなど）を無償で借用。
- 「まちづくり会議」も出店（キャラメルポップコーン）し、売上金をチラシ印刷・配布や、イベント費用に充当。
- 出店者募集も含め、市広報誌、SNS、チラシの作成（年2回程度）を用いて、広報・PRを行う。
※チラシは、各回6000枚程度を発行。自治会回覧やボランティアによるポスティングを実施。
- 現在、出店料は、無料。 ※出店者は随時募集中！

■令和3年度上半期の開催状況

・4、5月は、緊急事態宣言発令中のため、中止。 ⇒6月～再開
・「わっくcafé」でカレー食堂（子ども食堂）も開催されるなど、毎月
第4土曜日は、金剛銀座街商店街の賑わいづくりの日として、定着
しつつある。



市の東西交流等の一環として、サバーファームが出店し、
旬の果物などを販売しています。



■金剛マルシェ～地場産やさい市～(下半期の開催予定)

[開催日]	※原則第4土曜日の午後。
10月23日(土)	11月は、「金剛バル」に合わせて日曜日に開催。
11月28日(日)	
12月25日(土) (令和4年)	今年は通常通り、第4土曜日に開催。
1月22日(土)	
2月26日(土)	
3月26日(土)	

[開催時間]
午後2時～4時
※野菜販売の時間は、午後3時頃～。

下半期のチラシ(6,000部)を発行。
まちづくり会議有志のボランティアによるポスティングを予定。



■課題等

- ▲主催は、まちづくり会議(マルシェプロジェクト)としているが、**主体的な運営ができていない**。
- ▲会場準備・片付け、ごみの処理等、運営の**役割分担等ができていない**。
- ▲マンネリ化、魅力的なPR・宣伝の不足、マルシェ自体の魅力が乏しい等があり、**集客の伸び悩みや出店者離れが進む**。
- ▲子ども食堂終了～野菜販売までの**時間を持て余す**。… 時間をつなぐ取組が必要。
※ただし、毎月の実施が、出店者・来場者に定着しており、何となく開催できている。

課題
解決に
向けて

- ・新たな出店者の募集(担い手となる方)
- ・魅力的な企画の検討(季節に応じたイベント等)
- ・看板設置や、開場内の飾りつけ…etc

わっくcaféオーナー
や、他団体等とも
連携強化を図る

今後の継続に向けて

運営会議の
開催を検討

①各部会・プロジェクトの取組

- ・拠点づくりプロジェクト(わっくcafé)

金剛地区の新たな拠点「わっくCafé」

わっくCaféの開設まで

これまで、金剛地区のまちづくりに関する議論において、
「地区における居場所がない」という意見が多く挙げられてきた。



「金剛地区まちづくり会議」において、居場所づくりをテーマに活動する「拠点づくりプロジェクト」が立ち上がり、常設の拠点づくりに向けた取組を推進(2019年6月～)。

→会議の開催(場所・仕組み等を検討)、事例の勉強・視察など



法人名義での物件賃借契約や補助金等の活用ができるよう、「拠点づくりプロジェクト」有志8人により「一般社団法人わっく金剛」を立ち上げ(2020年2月)。



「金剛地区における新たな魅力づくりに関する連携協定」を市と締結(2020年10月)

→市は、施設借用に向けて、施設所有者である「UR都市機構」との交渉等をサポート。



金剛地区の新たな拠点「わっくCafé」を開設(2021年2月27日)。

金剛地区の新たな拠点「わっく Café」

わっく Caféの仕組み

コンセプト:いつでも誰でも集える常設の拠点

日替わりオーナーカフェ等の仕組みを採用

- ・オーナー希望者は説明会に参加し、趣旨に賛同した人がオーナーに登録。
- ・登録料は、利用頻度に関わらず一律3,000円。
- ・登録後は、①日替わりカフェオーナー、②ボックスショップオーナーになることができる。

①日替わりカフェオーナー

- ・一枠(8~14時or15~21時)を3,000円で利用できる。
- ・共通のドリンクメニュー以外は、店主のアイデアと工夫によって自由に展開可。
- ・その他、作品の展示や販売等にも利用できる。

※共通のドリンクメニューの売上金の一部を、わっく金剛に支払い。

②ボックスショップオーナー

- ・1ボックスを一ヶ月1,000円で利用できる。
- ・店主のショップとして、ハンドメイド作品等の販売ができ、自由なディスプレイや入れ替えも可能。

オーナーは、いつでも予約して利用可。

予約がない日のうち「火~土曜日の10~14時」はコミュニティカフェとして、わっくメンバーが運営。

※登録料、利用料、売上金を、

家賃、水光熱費、材料費等のランニングコストに充当。→継続的な運営をめざす。

わっく Caféの活動状況は・・・？



■活動の状況

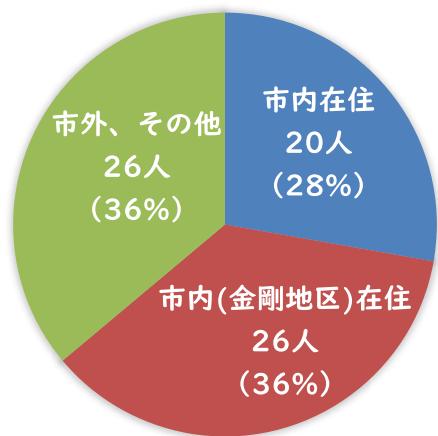
- ・登録オーナー72名。
(市内在住 46名。うち、金剛地区在住26人。)
- ・ボックスショップ32ボックス、全てが稼働。
- ※スペース空き待ちのオーナーも複数名あり。
- ・月2回、運営メンバーによる子ども食堂「カレー食堂」開催。

金剛地区の新たな拠点「わっく Café」

オーナー登録及び利用状況について

(オーナー登録者)

- ・市内在住 46名 (うち、金剛地区在住26名)
- ・その他、市外 26名



(利用状況)

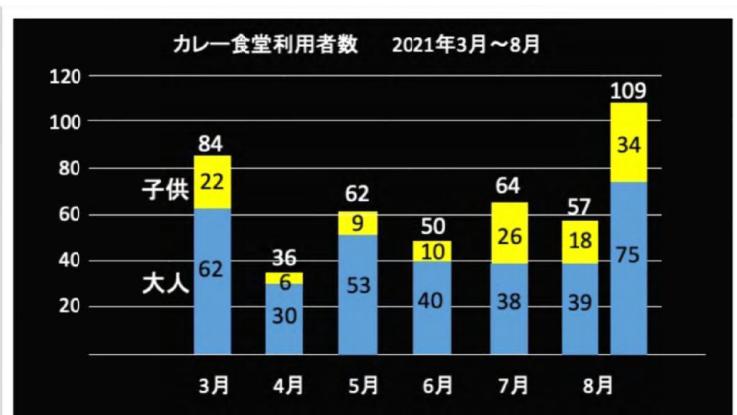
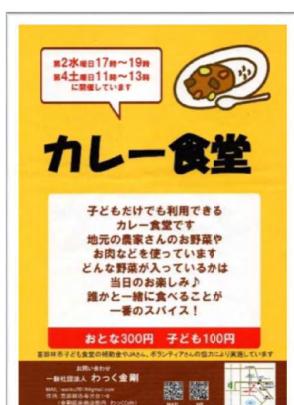


○は午前利用、◎は午前午後の利用

金剛地区の新たな拠点「わっく Café」

カレー食堂の開催

月2回、わっく金剛運営メンバーによるこども食堂「カレー食堂」を開催。



①各部会・プロジェクトの取組

・総合まちづくり部会

R3. 10. 13

総合まちづくり部会報告

寺池公園

寺ヶ池水利組合 & 金剛地区
共同除草清掃活動について

R3.8.7 第1回寺ヶ池水利組合&金剛地区 共同除草清掃活動

参加者21名：水利組合10名、金剛地区10名、富田林市1名



水利組合＆金剛地区 共同除草清掃活動の経緯

地域としての活動方針の確認
1/27 市長面談

○水辺が眺められる空間づくりに関わるご指導・ご支援についての要望書
寺池台一丁会長、寺池台五丁目自治会長、総合まちづくり部会代表

5/6 大阪狭山市協議
6/17 寺ヶ池水利組合協議

○地元：現地で立ち会って頂き、出来る事、出来ない事、安全対策等について協議、ご指示頂きたい。
○組合：役員にあげ、大阪狭山市を介して回答する。

7/27 寺ヶ池水利組合役員会合
7/29 大阪狭山市回答

○水利組合役員会合で、「寺池台の皆様と一緒にやっていこう。」との基本方針は固まった。
○8/7寺ヶ池で除草・清掃等を実施する。
○内容・スケジュール等については、水利組合と地域の方々が行動を共にしていく中で、徐々に歩み寄っていく。

8/2～8/5 富田林市協議

○**傷害保険**：金剛地区まちづくり活動の一環とし、市域外行為、まちづくり会議員外も対象とする。
○**刈草回収**：寺池公園再生プロジェクトの一環として、市からゴミ袋を提供し、市で回収する。
○**補助金**：予算の範囲で補助対象とする。事後となるが計画書の作成・まちづくり会議承諾を前提。

第1回水利組合＆金剛地区共同
除草清掃活動

■8/7水利組合 現地打ち合わせ

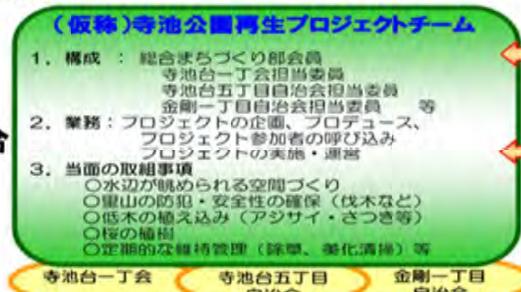
- ①水利組合としての本来業務としていきたい。
- ②取組み内容について地域から提案頂きたい。
- ③安全確保のため、公園門柱を撤去願いたい。
- ④見回り等で釣り人等に注意喚起願いたい。

寺池公園 水辺が眺められる空間づくり

R3.7.3 金剛地区まちづくり会議

R3.9.4 //

- ・継続的な推進体制
- ・協議状況:自治会、水利組合
- ・取組み提案(素案)



R3.9.23 総合まちづくり部会

- ・寺ヶ池水利組合＆金剛地区 共同除草清掃活動について
- ・地域と金剛地区スマートシティプロジェクトとの連携について
～三者連携(地域住民・民間事業者・行政)～



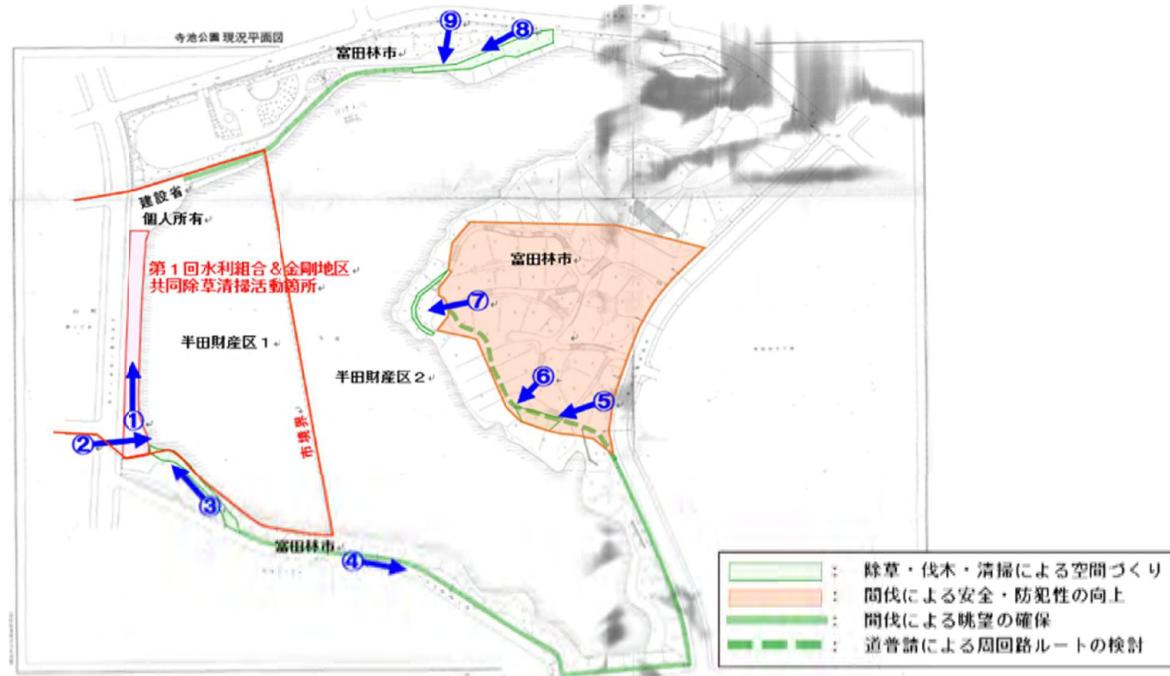
R3.10.3 寺池台1丁会、公園愛護会協議

R3.10.3 富田林市・大阪狭山市現地立会

R3.10.7 富田林市 現地立会(先行実施箇所)

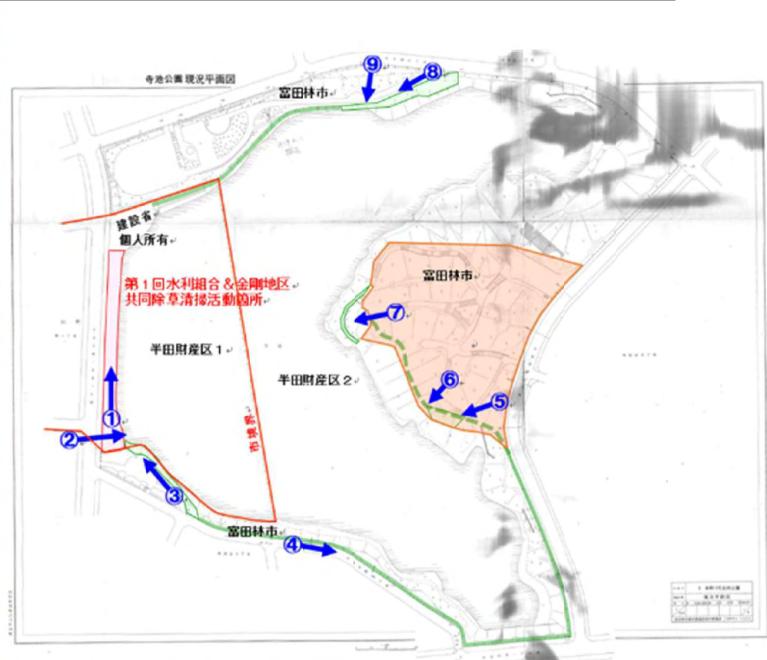
今後の取り組み内容(案)

- ①五丁目公園側 水利組合門扉内の除草・清掃（年3回程度：6月、9月、2月等）
- ②比較的広い個所における地域でのフェンス際の除草・清掃、間伐による眺望の確保
- ③侵入頻発箇所における有刺鉄線設置、間伐による見通しの確保、安全・防犯性の向上
- ④水辺が眺められる空間におけるパラソルカフェ、燈籠まつり等の開催
- ⑤中長期構想の検討（安全対策の充実、桜の植替え、周回路の整備等）



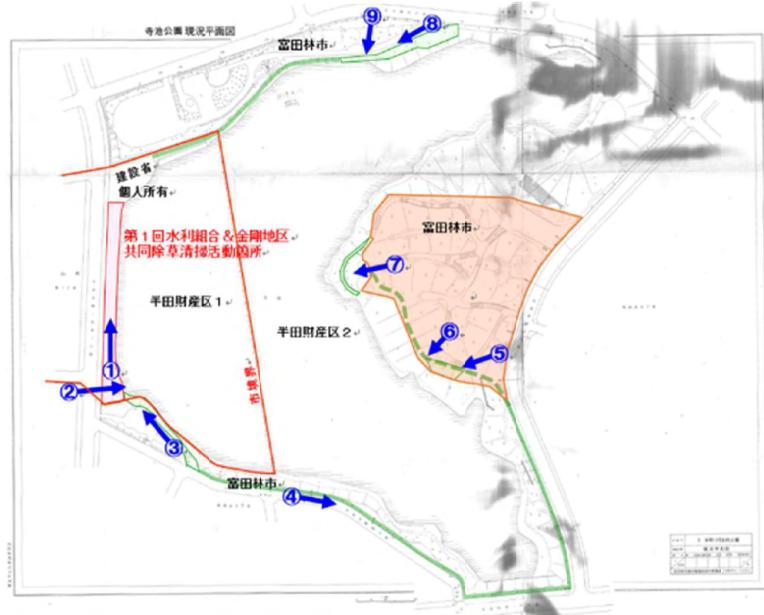
今後の取り組み内容(案)

- ①五丁目公園側 水利組合門扉内の除草・清掃(年3回程度:6月、9月、2月等)
- ②比較的広い個所における地域でのフェンス際の除草・清掃、間伐による眺望の確保
- ③侵入頻発箇所における有刺鉄線設置、間伐による見通しの確保、安全・防犯性の向上
- ④水辺が眺められる空間におけるパラソルカフェ、燈籠まつり等の開催
- ⑤中長期構想の検討（安全対策の充実、桜の植替え、周回路の整備等）



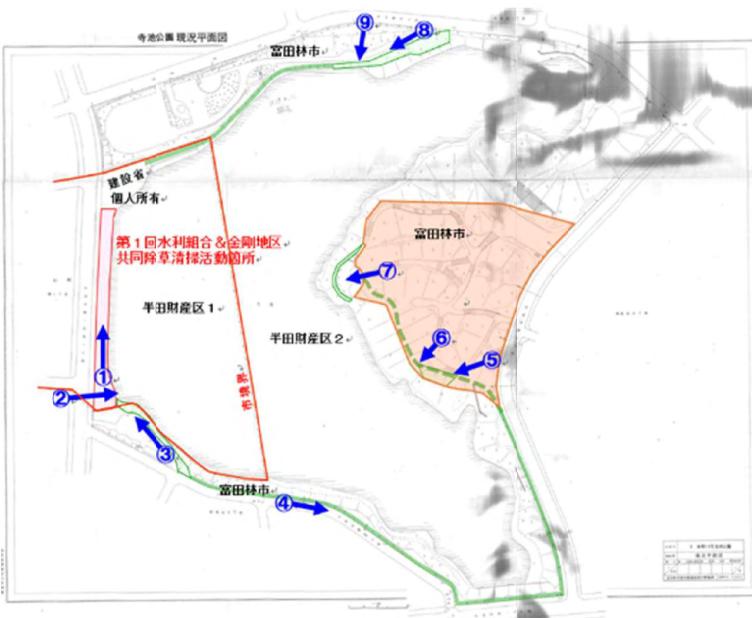
今後の取り組み内容(案)

- ①五丁目公園側 水利組合門扉内の除草・清掃（年3回程度：6月、9月、2月等）
- ②比較的広い個所における地域でのフェンス際の除草・清掃、間伐による眺望の確保
- ③侵入頻発箇所における有刺鉄線設置、間伐による見通しの確保、安全・防犯性の向上
- ④水辺が眺められる空間におけるパラソルカフェ、燈籠まつり等の開催
- ⑤中長期構想の検討（安全対策の充実、桜の植替え、周回路の整備等）



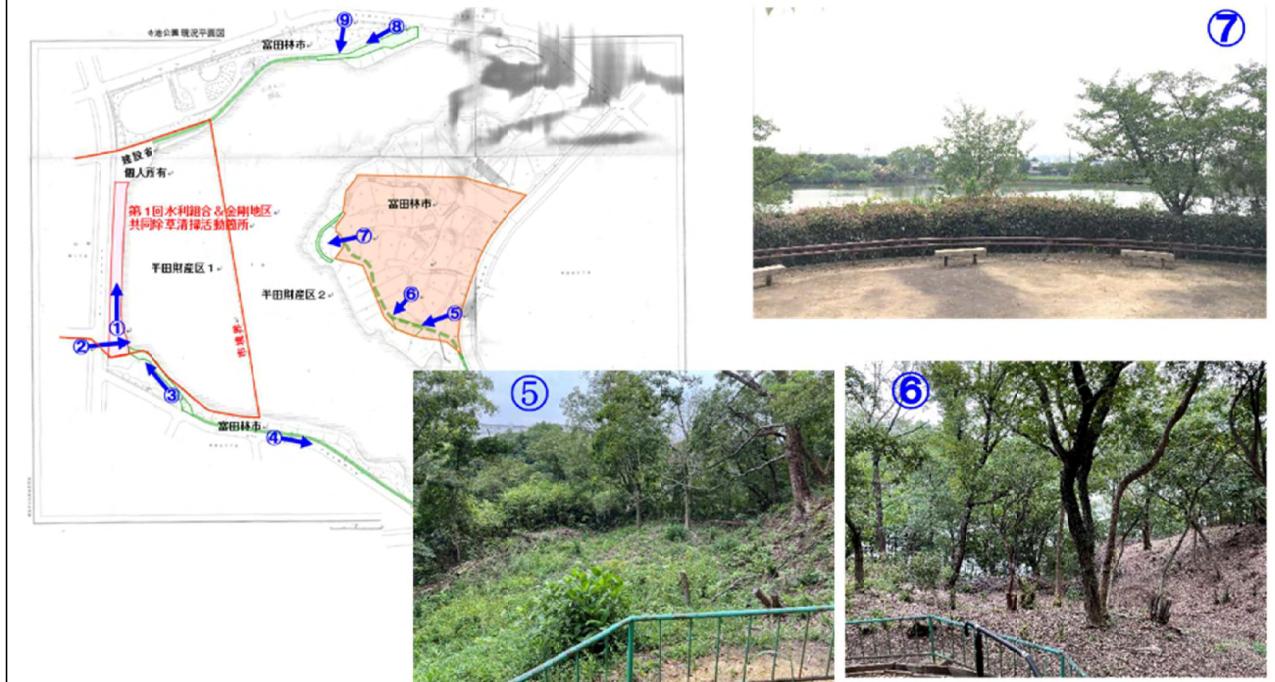
今後の取り組み内容(案)

- ①五丁目公園側 水利組合門扉内の除草・清掃（年3回程度：6月、9月、2月等）
- ②比較的広い個所における地域でのフェンス際の除草・清掃、間伐による眺望の確保
- ③侵入頻発箇所における有刺鉄線設置、間伐による見通しの確保、安全・防犯性の向上
- ④水辺が眺められる空間におけるパラソルカフェ、燈籠まつり等の開催
- ⑤中長期構想の検討（安全対策の充実、桜の植替え、周回路の整備等）

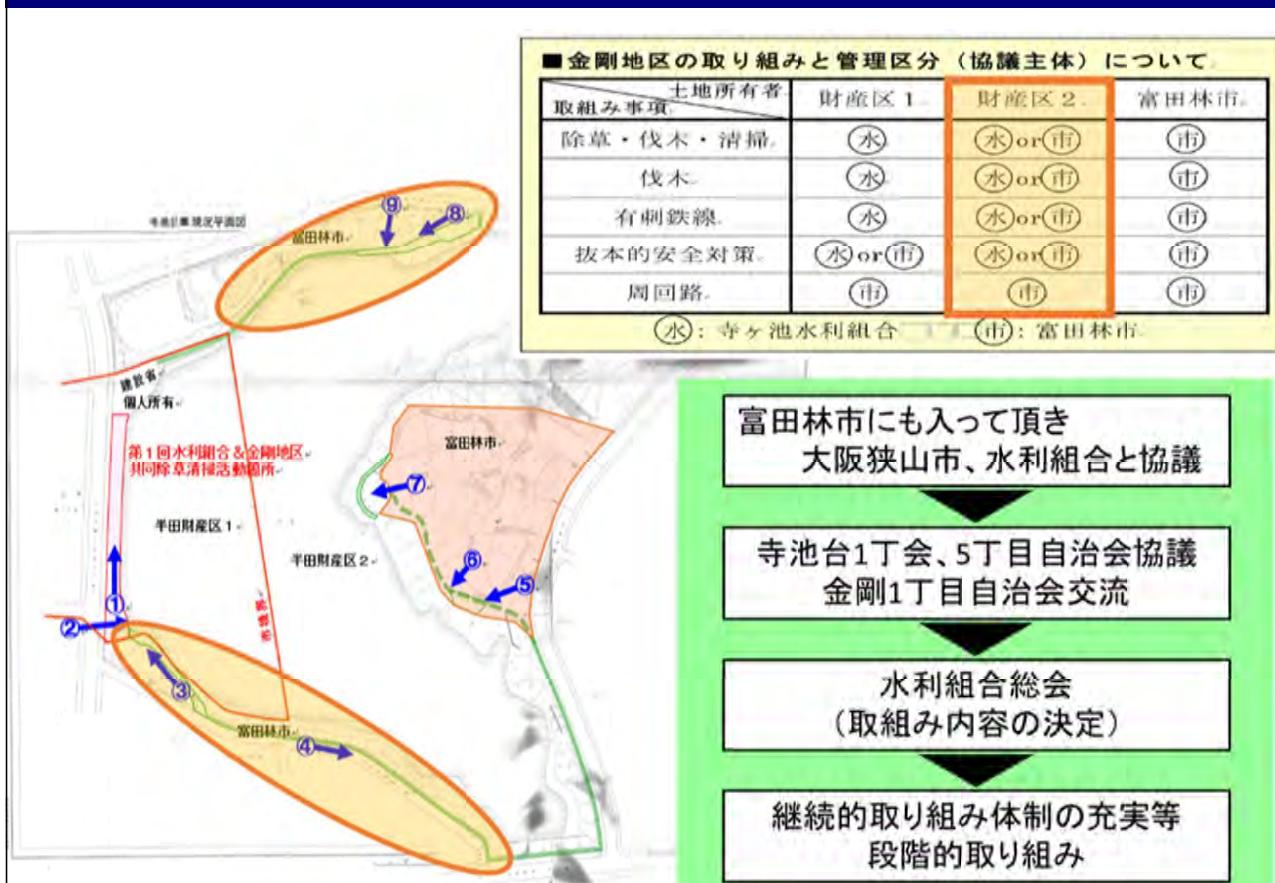


今後の取り組み内容(案)

- ①五丁目公園側 水利組合門扉内の除草・清掃（年3回程度：6月、9月、2月等）
- ②比較的広い個所における地域でのフェンス際の除草・清掃、間伐による眺望の確保
- ③侵入頻発箇所における有刺鉄線設置、間伐による見通しの確保、安全・防犯性の向上
- ④水辺が眺められる空間におけるパラソルカフェ、燈籠まつり等の開催
- ⑤中長期構想の検討（安全対策の充実、桜の植替え、周回路の整備等）



金剛地区の取組みと管理区分（協議主体）



②金剛地区まちづくり会議の運営について

①金剛地区まちづくり会議の運営について



「金剛地区でこんなことがしたい！」 「地区の魅力を高める取組を企画・実践したい」といった思いがある人が参加

**金剛地区まちづくり会議は、
誰もが気軽に参加でき、
自主的・自立的な活動を行うプラットフォーム**

**町会・自治会、校区福祉委員会など、既存組織の枠を超える
新たなプラットフォーム**



金剛地区的活性化に向けて、
交流・つながりづくり・意見交換・情報共有を行う場



地区活性化につながる活動が起こる



発足から5年目を迎える
参加者が主体となって「集まり(会議)の場」を作る
ための本格検討が必要

今年度、2回の全体会を開催

「部会やプロジェクト等の活動状況等の報告」、「まちづくり会議の運営について意見交換」、「金剛地区施設等再整備基本構想にかかる意見交換」、「その他情報共有」を実施。

第1回目（日時：7月3日（土）15:00～17:00 場所：金剛連絡所2階大ホール 参加者：23名）

これまでの検討経緯を踏まえ、自主的・自立的な会の運営に向けて。
まちづくり会議参加者有志による「（仮称）世話人」を選出し、
市と世話人の協働で、集まり（全体会）の場を設けることできる体制をつくることを、
今年度（令和3年度）の目標とする。

→ 参加者で
共有

第2回目（日時：9月4日（日）10:00～12:00 場所：高辺台集会所 参加者：19名）

具体的な世話人の選出について検討。

意見交換

- ・これまでどおり、市の呼びかけて会議が開催できる体制が望ましい。
- ・さまざまな活動が発展し、それぞれから代表者が選出できるようになるまでは、現状の体制を維持すべきである。
- ・さまざまなことについて、市との情報共有がうまく図れていない。
- ・事務局（市）と会議メンバーによる、全体会の運営や会議内容等の事前共有、またまちづくり会議のあり方等について相談できる体制が必要。

この日は、世話人選出には至らず

ご意見等を踏まえ、引き続き、当面の間は市が伴走し運営支援を進めるものとするが…

■現状では、

- 年4回程度開催の全体会だけでは、市と会議参加者の密な情報共有等が図れない。
- 全体会の場以外に、参加者との連絡調整・情報共有等ができる体制がない。

市

→ 代表（世話人）を選出していただき、全体会の開催（会議内容・進め方等）、まちづくり会議の今後あり方、市の施策推進等にかかる相談も含め、対話をしながら、共に「まちづくり会議」の運営が進められる体制づくりをお願いしたい。

■体制づくりに向けて

積極的に活動を進めている「総合まちづくり部会」、「（一社）わっく金剛」のメンバー、その他の参加者に相談し、方向性等を共有。

各部会等からの推薦等により、世話人を選出していただける方向で調整が進む

次回「まちづくり会議（全体会）」（10～11月頃開催予定）において、経過等を報告・共有
まちづくり会議での共有を経て、体制（（仮）運営委員会）を発足させる予定。

※同体制には、自薦・他薦により、だれもが参加していただける仕組みとする。

③市が進める取組について

・Re:KONGO～まちをデザインするプロジェクト～

Re : KONGO～まちをデザインするプロジェクト～



「Re:KONGO～まちをデザインするプロジェクト～」

- 若者・子育て世代による、新たな視点でのまちづくりの推進
 - 若者等がまちづくりに参加しやすく、活躍できる環境づくり
- ・公募により、学生から子育てママまで、12人が参加。
→10代～30代、学生・社会人・子育てママ等、さまざまな人が参加。
 - ・参加者同士のつながりをつくり、まちを元気にするアイデアを出し合いながら、参加者のアイデアと意欲で、明日の金剛をデザイン（「まちづくり」について考え、実践）します。
 - ・今後、まちづくり会議ともゆるやかな連携づくりを図ります。



これまでに、2回のミーティング（8/28、9/12）を開催。



参加者同士が打ち解けあうことを大切にしながら、「まちの良いところ・嫌いなところ」「理想とするまちの将来像」等をテーマとしたワークショップを実施。



『「まちづくり」にかかわることの経験』や『身近なイベントを企画～実施』の実践の場として、金剛マルシェを盛り上げる『ハロウィンイベント』（10/23開催予定）の企画を検討中。

何かに挑戦する！

参加者と対話しながら、
参加者の「したいこと・できることの実践等」
プロジェクトの目標等を定め、活動を進めてます。

③市が進める取組について

・∞KON ROOMの運営

∞KON ROOMの運営



∞KON ROOM(インフィニットコンルーム) @金剛連絡所北側

市とURが共同で設置(R3年1月開設)

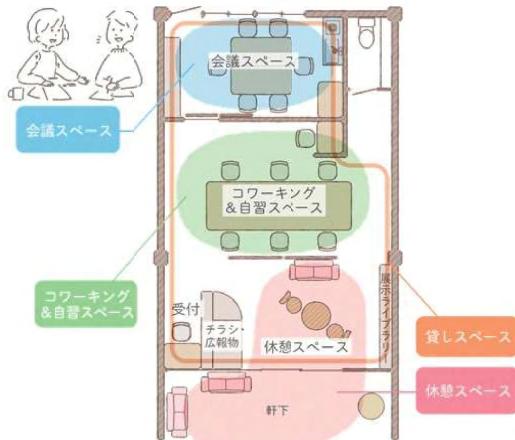
(概要・コンセプト等)

- 地域の皆さんの「はたらく」、「まなぶ」、「つどう」場。
- コワーキングスペース、自習スペース、会議スペース、休憩スペース、情報発信の場を主な機能とし、コロナ禍によるライフ・ワークスタイルの変化を踏まえた運営を行う。
- 地域の声を取り入れながら、様々な取組(イベント等)も開催。
- フリーWi-Fi、電源、プリンター、ノートパソコン・プロジェクター(貸出し)、SDGs体組成計を利用可能。
- 開館：平日 10～18時
- 休館：土日祝、年末年始

HP=<https://kongo-lab.com/>



拠点運営を通じ、将来的に地区導入が必要な施設・機能のニーズ把握や、運営体制検討の参考とする。

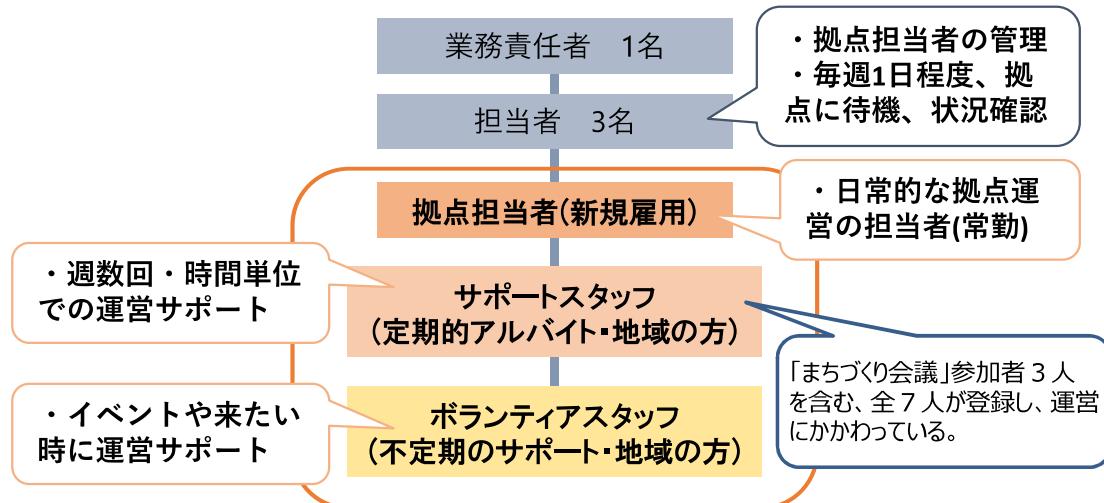


開設時間・料金

部屋の種類	一時間あたりの料金	開設時間	備考
コワーキング・ 自習スペース	200円 ※社会人利用の場合 500円 貸しスペースの場合	午前10時～ 午後6時	● 学生・青少年の自習・学習利用は無料です ● 左記開設時間はニーズに応じて変更になる場合があります
会議スペース	300円 ※土室利用	午前10時～ 午後6時 土・日曜日、祝日、 年末年始除く	● 左記以外のご利用についてはご相談下さい ● 一人利用も可 ● 1日の最大利用時間は4時間 ● 左記開設時間はニーズに応じて変更になる場合があります
全館利用	700円		● 土・日曜日、祝日のご利用については ご相談下さい

∞KON ROOMの運営体制

- 拠点担当者(地域雇用) 1名、サポートスタッフ(地域雇用)7名の体制で運営
- R3年度から週2日(火・木)・平日10~18時の常勤スタッフの役割を一部サポートスタッフに移行し、地域による運営を実施。



∞KON ROOMの利用風景



∞KON ROOMの事業分類

分類

①日常の施設運営 (主にコワーキング・自習・貸し会議室事業)

目的

- 金剛地区における日常的な「はたらく」「まなぶ」「つどう」場のニーズを探るための社会実験。
- ふらっと立ち寄れる居場所づくり。

②主催事業(イベント、セミナー等)

- ∞KON ROOMを金剛地区の住民や市民などに知らせるための取組み。
- コミュニティ形成のきっかけづくり。
- ∞KON ROOMのファンづくり。

③市民のやりたい！を実現する場づくり (∞KON ROOMでKONなことやってみたい！)

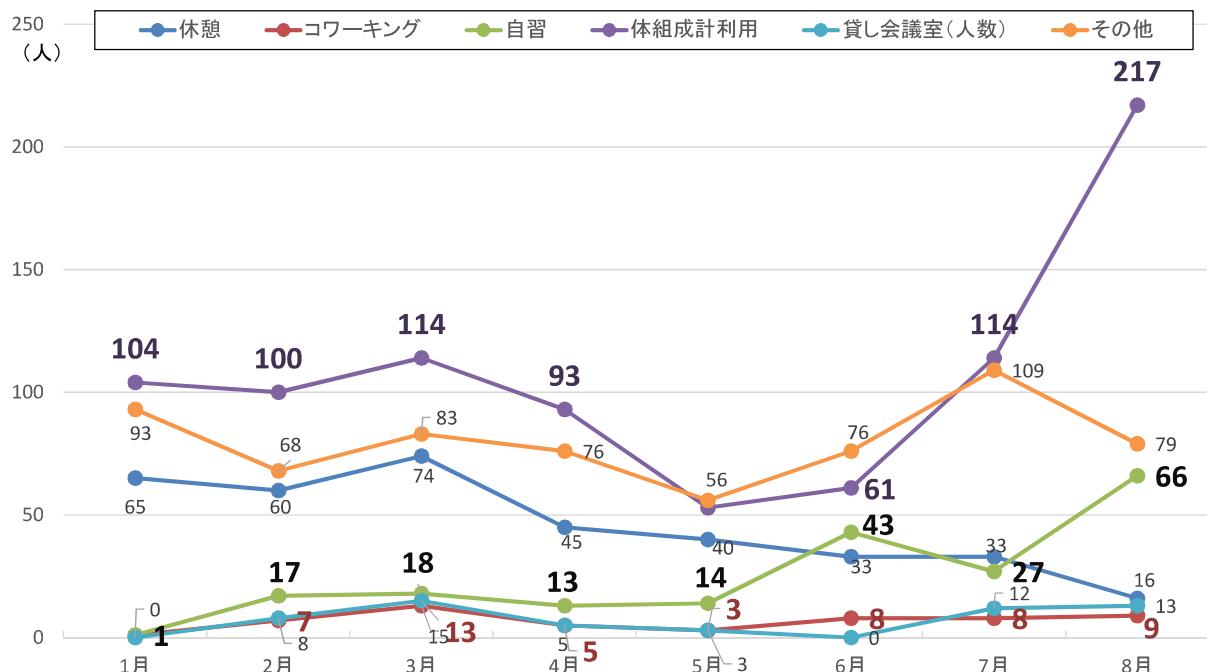
- 場の提供により、金剛地区の住民や市民のアイデア、企画を実現。
- コミュニティ形成の場。
- ∞KON ROOMの利用者層の拡大。

④地域の担い手づくり (ミニサロン・サポートスタッフ制度他)

- 金剛地区のまちづくりの新たな担い手の発掘と支援。
- 人的ネットワークの形成。

①日常の施設運営(主にコワーキング・自習・貸し会議室事業)

- 直近8月は体組成計利用が最も多い、前月から103人増加し(前月の90.3%増)、217人。利用者全体の半数以上を占める。
- 自習利用者は伸びており、今年度に入り徐々に認知されてきた印象。試験期間前や長期休暇の際、利用者が増加する傾向にある。
- コワーキング、貸し会議室利用数については横ばい。



②主催事業(イベント、セミナー等)

令和3年3月27日(土) 10時～16時開催 『金剛地区魅力向上拠点×富田林寺内町 手仕事マルシェ』

- 目的：金剛地区や富田林市内・周辺での本拠点の周知・認知度向上と、地域内や市内での連携促進（東西連携）
- 内容：
 - ・富田林市東部に位置する重伝建地区・富田林寺内町の紹介
 - ・富田林寺内町の魅力である手仕事、手作りのお店紹介、販売、体験
 - ・本拠点を知つもらうための、親子向けの体験ワークショップ
- 来場者：139名 一般参加者、運営スタッフ含む

つどう

まなぶ

らくた



5～6月展示ワークショップ「金剛地区的ステキ大発見MAP」

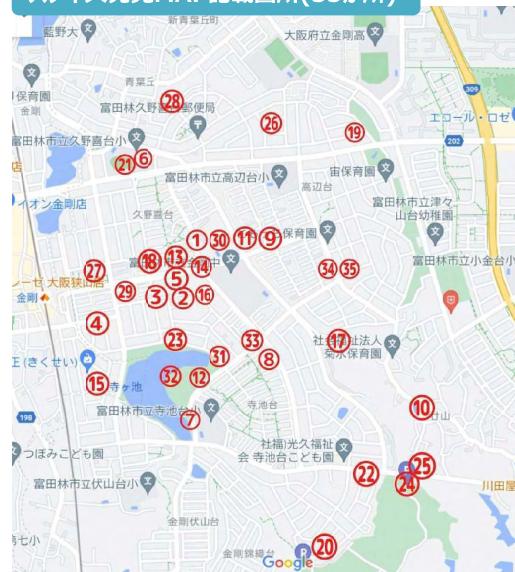
- 目的：
 - ・∞KONROOMにふらっと立ち寄つてもらうきっかけづくり。
 - ・金剛地区的ステキな場所、ものを可視化し、まちの魅力(ステキ)を再発見するきっかけづくり。
- 概要：2か月間、∞KONROOM掲示板に「金剛地区的ステキ大発見MAP」を掲示。来場者が、金剛地区で良いと思う場所、自慢できるものなどについて、ポスト잇に記入し、地図に貼り付ける。
- 実施結果：2か月間で35か所の記入。(※詳細下記図、11p参照)

つどう

まなぶ



ステキ大発見MAP記載箇所(35か所)



6月27日・7月3日実施「公園でこんなことできるなんて！DAY(デー)」 講師：笠尾和宏 (NPO法人とんがるちから研究所)

- 目的：∞KONROOMの認知度向上と、コロナ禍で身近な公園やオープンスペース活用への関心が高まる中、「公園」をテーマとした地域のコミュニティ形成のきっかけづくりとして実施。
- 概要：①6/27(日)考えてみる日» » 占用許可を取らない自由使用の範囲での、公園の素敵な使い方や考え方を講師から聞き、自分なら何をしたいかを考える座学を実施。
②7/3(土)やってみる日» » ①で考えたことを、金剛中央公園で実践。
- 参加者：①一般19名(うち2名オンライン参加)、②一般18名

つどう

まなぶ

6月27日⇒したいことを考える



7月3日⇒実際にやってみる



11月13日 「公園でこんなことできるなんて！DAY(デー)第二弾」(開催予定！)

- 目的：スポーツ利用用途で使用されている金剛中央公園（中央グラウンド）を開放し、住民が私的・自由に使いこなすことができる空間を創出する社会実験を実施する。
- 概要：11/13日、10:00～17:00（一部19:30まで）【予定】※雨天中止。
住民等による自由な使用（パークピクニック等）の他、屋外コワーキングスペース キッチンカー、パークヨガ体験、モルック体験（大阪大谷大学の学生持込企画）、野外映画上映会などのアクティビティも実施。

つどう

まなぶ

(イメージ)



9月展示企画 「富田林寺内町きりえ展～近藤好幸の世界～」

※きらめきファクトリー連携企画

- 目的：・∞KONROOMへの来訪のきっかけづくり。
・富田林市東部に位置する富田林寺内町を、市内の多くの方に知っていただき東西交流のきっかけづくりとする。
- 概要：「大阪の寺内町」をテーマに創作を続けている、きりえ作家・近藤 好幸氏の作品を展示。
- 協力：観光交流施設きらめきファクトリー
※昨年度同ファクトリーで開催した「富田林寺内町きりえ展」で使用したパネルを借りて、近藤氏



つ
ど
う

ま
な
ぶ

【富田林寺内町きりえ展・記念トークイベント】

9月28日(火)開催「素敵がいっぱい！“富田林寺内町”～女性目線のまちのはぐくみ方～」

- 目的：・∞KONROOMへの来訪のきっかけづくり。
・富田林市の東西交流のきっかけづくりとして、東部に位置する「富田林寺内町」についての理解を深める。
- 概要：「富田林寺内町」では、女性店主数名が中心となり、歴史的なまち全体をフィールドとした、四季折々のマーケットイベント「じない市」等を継続開催していく中で、来訪者増加や町家を活用した店舗の増加等の成果を挙げている。まちの魅力を伝え、まちのファンや担い手を増やしていく方策について、実践者からの話題提供をもとに学ぶ機会を設けた。
- 講師：桑平麻由子さん(じないまちLab.主宰/富田林寺内町シネマプラス実行委員会事務局/LLPまちかつメンバー)
- 参加者：8名



つ
ど
う

ま
な
ぶ

③市民のやりたい！を実現する場づくり

(∞KON ROOMでKONなことやってみたい！)

- 目的：∞KONROOMを介した、コミュニティ形成の場づくり。∞KON ROOMの利用者層の拡大。
- 概要：∞KONROOMを使って、市民や実現したいアイデア、企画を募集し実現するスキーム。
主催は企画者(個人・団体)で、当日までの準備や広報・周知活動のサポートを実施。
- 募集期間：令和3年5月31日(月)～令和4年1月31日(金)
- 実施状況：応募数7件 ※うち、実施企画：2件、企画検討中：5件 «R3.9現在»

●実施企画概要

①夏休み小学生顕微鏡教室 (主催：個人)
令和3年7月31日(土)開催/イベント/参加費500円

【参加者：小学生3名・保護者他5名 計8名】
小学生を対象とした、大学生が実習で使う顕微鏡(光学顕微鏡、実体顕微鏡)を使った教室。
花粉、玉ねぎ、バナナ、田んぼの水、などを観察材料とし、参加した小学生が見たいものを自由に見る体験の場となった。



②金剛中学校GoGoals ! 私たちにできる事(主催：金剛中学校) 令和3年8月2日(月)～8月31日(火)/展示/無料

【※参考 8月来場者：400名】
金剛中学校1年生が1学期にSDGsについて調べたことをもとに、誰ひとり取り残されない社会にするために、17のGoalを達成するため、自分たちができる事を一人ひとり考え、その内容をカードにしたものを作成した。



つ
ど
う

ま
な
ぶ

ら
は
く
た

④地域の担い手づくり (ミニサロン・サポートスタッフ制度他)

- 目的：・∞KON ROOMスタッフが地域の方との交流を深める。地域の方に拠点を知つてもらう。
- 概要：・金剛地区の住民に向けてのお話会（交流会）の開催。まずはサポートスタッフ各自1つ話題を提供（10分程度）を行い、その後50分程度でその話題に対し意見交換をしてもらう。
- ・参加者6～10人程度。月に1回平日実施。
- ・将来的には話題は地域の方から持ち込んでもらい、好きな話題を自由に話す場としていく予定。

●実施状況：

令和3年7月20日(火)開催 ∞KON ROOMミニサロン VOL.1 「人生を豊かにする「世界100か国旅」の話」

講 師：古川 聰行(aki_100tabi・∞KON ROOMサポートスタッフ)

参加者：一般6名、講師1名

内 容：自身の世界一周旅行を踏まえ、旅を通じて得た新しい価値観や人生を豊かにする気付きについて等。



∞KON ROOMミニサロン VOL.1 人生を豊かにする 「世界100か国旅」の話

「世界100か国旅」と聞いてどう感じますか？
一部の冒険家やお年寄りにしかできない話です。どう？聞けばそんな話は珍しいです！

確かに、世界一周旅行をする人が増えていたことご存知でいらっしゃる？

今ははどうしてそれが可能になったのかというお話をから、旅を通じて得た新しい価値観や人生を豊かにする気付きについてお話し致します。

日本人にとって「世界一周」とはおなじ形容詞である「巻き旅」で、そしてこれからの時代、それは当然のようにけるべき「巻き旅」を目指していく。

日程：7/20 (火) 18:00～19:00

場所：∞KON ROOM

参加費：無料

定員：10名(先着順)

主催：∞KON ROOM

申込方法：お問い合わせ窓口または現地窓口

開催回数：7/16(金)

お問い合わせ：∞KON ROOM

TEL: 072-440-0700 (受付時間内)

HP: www.konroom.jp

E-mail: konroom@konroom.jp

SNS: [∞KON ROOM](#) (Instagram・Facebook)

お問い合わせ：∞KON ROOM

TEL: 072-440-0700 (受付時間内)

今後の施設運営について

●開館時間

- ・金剛中学校のテスト期間に合わせ、10月1日(金)～14日(木)の期間、11時～19時開館をテスト的に実施。
- ・本期間（中間テスト期）の来場者の様子を見て、期末テスト期間の実施を検討。

●コワーキングに対するアプローチ

- ・利用者が毎月1桁の状況が継続していることから、利用者増を目指し、9月からInstagram・Facebook広告を1か月程度実施予定。

【広報・情報発信】

●HP・SNSでの情報発信

- ・随時実施中。
- ・「KONなことやってみたい！」や「KONROOMミニサロン」などのイベント情報も随時発信。

●ニュースレターVol.4

- ・10月初旬発行。
- ・内容：運営状況の紹介、今年度から実施の「∞KON ROOMでKONなことをやってみたい！」応募企画の紹介、主催イベントの告知。

5. ∞KON ROOM R3年度 事業分類別スケジュール(R3.9月時点)

	R3年 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R4年 1月	2月	3月
①施設運営							◆ ニュースレター4号発行 1~14日 夜間開館実験 (~19時)					◆ ニュースレター5号予定
②イベント等			5~6月 展示ワークショップ「金剛地区的ステキ大発見MAP」 ★ 6/27、7/3 「公園でこんなことできるなんて！」デー			9月 展示「富田林寺内町きりえ展」 9/28 「富田林寺内町トークイベント」		11/13 「公園でこんなことできるなんて！」デー VOL.2	12~1月予定 自習、コワーキング 曜日設定実験			
③実現する場つくり				7/31 「夏休み小学生顕微鏡教室」	8月 「金剛中学校 GoGoals ! 私たちにできる事」	9/30 「お灸教室・体験」	10/21 「健康麻雀教室」	11/13 「第1回モルックイベント」	12月 「トーンチャイムイベント」 ※調整中			
④地域の担い手				7/20 「∞KON ROOMミニサロン VOL.1」 サボ古川			10月 「∞KON ROOMミニサロン VOL.2」 サボ藤高・矢部	11/25 「∞KON ROOMミニサロン VOL.3」 サボ小田		1~2月あたり 「∞KON ROOMミニサロン VOL.4」 ※調整中		